

普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)8月8日

所属名：湖東農産普及課

番号：F22005

部門分類：150 野菜

発信者名：中島 富岡

ハウス白カブ栽培研修会の開催を支援しました

湖東地域では、冬季に水稻育苗ハウスなどを有効活用して作付けする白カブを推進しています。JA東びわこと連携し、7月20日に白カブ栽培のポイントと出荷体制の共有を目的とした栽培研修会を開催しました。

ハウスでの白カブ栽培は平成28年に湖東地域の重点園芸品目に指定されました。土地利用型の個人農家や集落営農組織における冬季の収入源や仕事づくりとして、生産が行われており、令和3年度は9名が長浜市場に出荷されました。重点園芸品目に指定された当時は約16名が生産されていましたが、近年は生産者数・出荷量とも減少しています。そこで、JAと連携して、既存生産者の技術向上と新規生産者の掘り起こしを目的とした栽培研修会を実施することとしました。

当日は12名が参加され、当課からは白カブ栽培のポイントについて、JAからは播種計画や出荷体制について説明しました。長年栽培されている生産者からは、洗い場所の確保についてや、洗い方、出荷の方法など具体的な栽培のポイントについてお話しいただきました。新たに栽培に取り組むことを考えておられる生産者を中心に、活発に質疑応答や意見交換が行われました。

白カブが湖東地域の重点園芸品目であり続け、また産地に成長できるよう、生産を支援していきます。



栽培研修会の様子